－進路だより第２号－

フロンティア

富山県立高岡高等支援学校進路指導部
令和６年７月１９日発行

◇第１回企業向け見学会

５月１５日（水）に、企業向け見学会を行い、生徒の就業体験の受け入れ企業や、就労応援団とやま登録企業など１５の企業と１つの関係機関から２０名の参加がありました。学校概要説明、教科学習や作業学習の見学の後、障害者を雇用している企業が行っている支援について教えていただきました。連絡ノートで家庭と情報を共有している、仕事を任せる際には最初にしっかり説明するようにしている、一人の従業員として接する、毎年保護者会を開催している、など、たくさんの具体例を聞くことができました。参加者の中にはこれから障害者雇用を始める企業もあり、大変参考になったとの感想をいただきました。

◇第１回就労支援ネットワーク構築委員会

企業、学校（保護者を含む）、関係機関等の関係者が連携を深めることで、キャリア教育・就労支援の充実を図ることを目標とする就労支援ネットワーク構築委員会が、６月１７日（月）にありました。本校の進路指導についての説明、協議と続き、それぞれの立場からの様々な意見がありました。その一部を紹介します。

スズキ部品	:「報告・連絡・相談」を円滑に行うためには、お互いに話せる雰囲気が必要。障害者を含め、全ての従業員と仲間になることで、結果的には離職者が減ると思っている。「企業は人なり」と思ってやっている。
JFE ミネラル	: 仕事面では問題がない。最近は、一人暮らしを始めた障害のある従業員の生活面のサポートや、自動車学校のスケジュール調整など、仕事以外のサポートが増えてきた。現在、本校からの就業体験を受け入れており、日誌の保護者のコメントを重視している。
３年保護者	: 今後も、子供の日誌をしっかり読んで、しっかりコメントを書くようにしたい。
２年保護者	: 体験先からのコメントを親子で見て「明日はここを頑張ろう」などと振り返るようにしている。保護者としても、体験先からのコメントは参考になっており、ありがたい。
１年保護者	: 先週、初めての校内就業体験があり、周囲の励ましを受け、５日間頑張ってきた。
学校	: １学年は、自己理解を目標としている。自分を理解するには時間が掛かるため学校ではどんな方法がいいのか模索しながら取り組んでいる。入学生が年々減少しており、本校の長所を社会に積極的にアピールする必要性を感じている。
支援センター	: 障害者も、長く働くとできることが増えてくる。センターへの相談の中で、「企業は注意はするけど、褒めてはくれない」と伝えることもある。
学校	: 本人の実態を会社でも共有してもらい、安定するまで粘り強く信頼関係を築いてくださり感謝している。

今回頂いた意見を参考に、学校での指導に活かしていきたいと思います。

◇３学年 第１回就業体験（６月１０日～６月２８日）を終えて

３学年の体験は３週間となります。卒業後の進路決定に向けて、体験先のご理解とご協力をいただき、またご家庭の励ましと支援を受けて、無事に終えることができました。感謝申し上げます。

生徒たちは、これまでの学校生活や就業体験を振り返り、就労するまで身に付けておかなければならない目標をしっかり立てて臨みました。体験終了後、各事業所からは、満足できる評価をいくつかいただきました。しかし、「報告・連絡・相談」などに対する指摘もありました。今後は「コミュニケーション力」が高まるように、日々の生活において、家族や周りの友達との積極的なあいさつ、返事、そして明るい会話を心掛けてほしいと思います。これからの成長もとても楽しみです。期待しています。

生徒の感想

・家族ために、自分でできることは自分でしようと思いました。
・就業体験で成果を上げられたので、学校生活でも成果を上げられるように努めたいです。
・従業員の方の名前をしっかり覚えて、コミュニケーションを図ることができました。
・力仕事が大変だったけれども、少しずつ慣れていき、休まずに仕事に行くことができてよかったです。

～ご協力いただき、ありがとうございました～

○協力企業

高岡市
- ＮＰＯ法人えいぶる　作業工房えいぶる
- 就労継続支援Ａ型事業所
  株式会社アフレックス
- ファッションセンターしまむら　内免店
- 有限会社　北砺ビルサービス
- サンクオール株式会社
  就労継続支援Ｂ型事業所　Ｂ-step
- 日本重化学工業株式会社　高岡事業所
- イオンリテール株式会社　高岡南店
- ファインホーム株式会社　ユートピア大滝
- クラシエ株式会社　高岡工場

砺波市
- トナミ運輸株式会社　砺波支店
- fairy crop 株式会社

射水市
- アイシン軽金属株式会社
- 株式会社プレステージ・インターナショナル
  富山ＢＰＯタウン
- ＪＦＥミネラル株式会社

南砺市
- 協立アルミ株式会社

氷見市
- 株式会社小松製作所　氷見工場第二工場

富山市
- 株式会社ホクタテ

小矢部市
- ＳＴ物流サービス株式会社

店舗の清掃

商品の陳列

田植え作業

◇２学年 第１回就業体験（６月１０日～６月２１日）を終えて

２学年の就業体験は、様々な体験を通して、自己の能力や適性を理解し、就労に向けて自己の課題に取り組もうとする意識を高めることを目的として実施しています。社会の一員として働くことの意味を自覚し、卒業後の就労を見据えた生活について、自分事として考えてほしいと思います。そのためにも、日頃から保護者とよく話し合っていただくことが大事だと考えています。月日、時間はあっという間に過ぎます。卒業間近になって、就職先が決まらず焦ったり慌てたりすることのないように、生徒のみなさんは得意なことを生かすことや課題と向き合って克服することを意識しながら日々の生活を過ごして下さい。

さて、就業体験先から生徒一人一人へ評価をいただきました。どこの体験先でも重要視されている点は、「自分から進んで、元気よく挨拶をする」、「分からないことや困ったことがあれば、自分から質問する」ことです。これは、思いや考えを相手に適切に伝える「コミュニケーション能力」が大切であるということだと思います。巡回指導で伺った時に、作業の正確さやスピードよりも、コミュニケーション面が重要視される場面をよく目にしました。

気持ちの良い挨拶やコミュニケーションがどんどん増えるよう、安定した前向きな気持ちを育んでいきたいと思います。今後とも、企業、家庭のご協力をよろしくお願いします。

○協力企業　～ご協力いただきありがとうございました～

【小矢部市】
- 株式会社スズキ部品富山
- 株式会社　北陸ＬＩＸＩＬ製作所
- ＳＴ物流サービス株式会社

【射水市】
- 番やの寿司　小杉店
- 佐川急便株式会社　小杉営業所

【南砺市】
- 南砺市役所
- コマツＮＴＣ株式会社

【高岡市】
- ホームセンタームサシ高岡駅南店
- 有限会社　荒木商会
- うちくる高岡古定塚
- 三秀工業株式会社
- 協和ファーマケミカル株式会社
- 旭千代田工業株式会社

製造補助

風呂掃除

荷物の仕分け

生　徒　の　感　想

- 大きな声で挨拶や返事を言えるようにしたいです。
- 職場の皆さんから優しく声をかけていただき、最後まで頑張ることができました。
- 働くことの大変さを学びました。
- 集中して作業を続けることができる力を付けていきたいです。
- 仕事が速いとほめられてうれしかったです。

◇１学年 校内就業体験（６月１０日～６月１４日）を終えて

１年生は、６月１０日（月）から６月１４日（金）までの５日間、校内就業体験を行いました。通常の作業学習に加え、高岡市社会福祉協議会ヘルパーステーションの方からは「高齢者介護の技術」について、富山総合ビルセンター株式会社の方からは「清掃業務の重要性と心構え」について講義と実技指導を受けました。また、５日間通して双葉金属株式会社さんのご協力の下、３万７千本のビスの袋詰め作業にも取り組みました。

指示通りに作業を行う力、持続力、報告などのコミュニケーション力等、働くために必要な力について理解したり、自分に合った仕事について考えたりすることができました。

環境班

流通・福祉班

ビスの袋詰め

生徒の感想や今後の課題

・ビスを袋に入れる数が毎日増えることで、やる気と自信がもてました。
・集中力が身に付いたと思います。
・最後までやり遂げることができました。
・ビスの袋詰め作業は自分に合うと思いました。製造業にも興味が出てきました。
・挨拶や報告をしっかりできるようになりたいです。

◇１年　職場見学

７月９日に１学年は職場見学を実施しました。研修先は、コマツＮＴＣ株式会社と株式会社スズキ部品富山の２社です。企業の見学や勤務している卒業生の体験談を聞くことで、会社内の清掃、事務補助、製造について具体的な仕事内容や働く上で大切なことなどを学ぶことができました。

コマツＮＴＣに勤務している本校卒業生の鍋田さんは「自分のミスが会社全体に影響するので仕事に責任をもたなければならない。」、スズキ部品富山に勤務している髙橋さんからは「給料をもらって休日にリフレッシュすることで働くモチベーションを上げている。」、また、横川さんは「じっくり悩んで自分に合った仕事を見付けたらいい。」と語ってくれました。帰校後、生徒たちは「社会人として頑張っている先輩たちはかっこいい。自分も働いてみたい。」と口々に話していました。「かっこいい先輩」を目指して９月のトライアル就業体験も頑張ります。

今回の職場見学にご協力いただきました企業の皆様、ありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。